

令和4年度

宝塚市下水道事業会計補正予算書

(2)

宝塚市上下水道局

議案第140号

令和4年度宝塚市下水道事業会計補正予算（第2号）

（総則）

第1条 令和4年度宝塚市下水道事業会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（収益的支出）

第2条 令和4年度宝塚市下水道事業会計予算第3条に定めた収益的支出の予定額を次のとおり補正する。

（科目）	支 出		（計）
	（既決予算額）	（補正予定額）	
第1款 下水道事業費用	4,463,469千円	31,000千円	4,494,469千円
第1項 営業費用	4,031,341千円	31,000千円	4,062,341千円

令和4年（2022年）11月15日提出

宝塚市長 山崎 晴 恵

補正予算に関する説明書

(2)

令和4年度宝塚市下水道事業会計補正予算（第2号）実施計画

収益的支出

(千円)

款	項	目	既決予算額	補正予定額	計	備考
1	下水道事業費用		4,463,469	31,000	4,494,469	
	1	営業費用	4,031,341	31,000	4,062,341	
		5 流域下水道維持 管理費負担金	1,047,077	31,000	1,078,077	猪名川流域下水道維持管理費負担金

令和4年度 宝塚市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

人件費支出	△181,200
流域下水道維持管理負担金支出	△1,078,077
流域下水道維持管理負担金精算による支出	△36
商品又はサービスの購入による支出	△811,772
一般会計からの繰入金精算による支出	△177,718
下水道使用料収入	2,404,567
流域下水道維持管理負担金の精算による収入	11,893
国庫補助金による収入	500
一般会計からの繰入金による収入	1,300,076
他会計からの負担金による収入	6,703
小計	1,474,936
利息の受取額	3
利息の支払額	△260,127
預り金の受取額	47,598
預り金の支払額	△47,598
消費税及び地方消費税支払額	△73,749
その他の収入	6,667
その他の支出	△1,575
業務活動によるキャッシュ・フロー	1,146,155

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△735,249
流域下水道建設改良負担金支出	△169,434
国庫補助金による収入	27,500
一般会計からの繰入金による収入	129,262
長期貸付金の返済による収入	256
長期貸付けによる支出	△540
工事負担金収入	3,271
投資活動によるキャッシュ・フロー	△744,934

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

企業債による収入	1,243,960
企業債の償還による支出	△2,305,400
他会計借入金による収入	300,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△761,440

資金減少額	360,219
資金期首残高	477,100
資金期末残高	116,881

注記事項

I 資金の範囲

資金期末残高と予定貸借対照表に掲記されている現金預金は一致している。

令和4年度宝塚市下水道事業予定貸借対照表

(令和5年3月31日)

(千円)

		資 産 の 部		
1	固定資産			
(1)	有形固定資産			
	ア 土地		23,256,201	
	イ 建物	64,487		
	ウ 構築物	減価償却累計額 52,503	11,984	
	エ 機械及び装置	減価償却累計額 80,786,549	44,046,234	
	オ 工具器具及び備品	減価償却累計額 36,740,315	161,917	
	カ 建設仮勘定	487,476	5,028	
	有形固定資産合計	7,176	394,723	67,876,087
(2)	無形固定資産			
	ア 施設利用権		5,324,468	
	イ 電話加入権		4,896	
	無形固定資産合計			5,329,364
(3)	投資資産			
	ア 出賃資産		9,133	
	イ 貸付資産		694	
	投資資産合計			9,827
	固定資産合計			73,215,278
2	流動資産			
(1)	現金			116,881
(2)	未払倒引当金		450,470	
(3)	前払流動資産		3,000	447,470
	流動資産合計			30,000
				594,351
				73,809,629
		負 債 の 部		
3	固定負債			
(1)	企業債		14,602,634	
(2)	他会計借入金		1,270,000	
(3)	長期未払金		29,933	
(4)	退職給付引当金		243,039	
	固定負債合計			16,145,606
4	流動負債			
(1)	企業未払債金		1,720,455	
(2)	未払費用		265,574	
(3)	預り金		11,446	
(4)	賞与引当金		1,797	
(5)	流動負債合計		16,550	16,550
				2,015,822
5	繰延収益			
(1)	長期前受金		29,043,927	
(2)	繰延収益		13,703,534	
	繰延収益合計			13,703,534
				15,340,393
				33,501,821
		資 本 の 部		
6	資本金			
(1)	資本金		24,976,030	24,976,030
7	剰余金			
(1)	資本剰余金			
	ア 受贈財産評価額		12,621,754	
	イ 国庫補助金		87,379	
	ウ その他資本剰余金		59,478	
	資本剰余金合計			12,768,611
(2)	利益剰余金			
	ア 当年度未処分利益剰余金		2,563,167	
	イ 利益剰余金合計			2,563,167
	剰余金合計			15,331,778
	資本負債合計			40,307,808
				73,809,629

注記事項

I 重要な会計方針

1 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

・減価償却の方法	定額法
・主な耐用年数	構築物 20年～50年 機械及び装置 5年～23年

(2) 無形固定資産

・減価償却の方法	定額法
・主な耐用年数	施設利用権 50年

2 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における職員に対する退職手当の要支給額と兵庫県市町村職員退職手当組合に対する積立金不足相当額(協定書に基づく病院事業に対する総支払額を控除した額)の合計額を計上している。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込み額に基づき、当年度の負担に属する額(賞与引当金の計上に伴い必要となる法定福利費見込額を含む。)を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、貸倒実績額による回収不能見込額を計上している。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II 貸借対照表等関連

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものを含む)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は3,302,691千円である。

III 減損損失

1 グルーピングの方法

下水道事業に使用している固定資産は、その全てが一体となってキャッシュ・フローを生成していることから、全体を1つの資産グループとしている。

2 減損の兆候

当年度において、減損の兆候は認識していない。

補正予算に関する資料

(2)

収 益 の 支 出

(千円)

項 目	節	既決予算額	補正予定額	計	備 考
1	営業費用	4,031,341	31,000	4,062,341	
	5 流域下水道維持管理費負担金	1,047,077	31,000	1,078,077	
	流域下水道維持管理費負担金	1,047,077	31,000	1,078,077	猪名川流域下水道維持管理費負担金